

# 「和・輪・話」のまち につば 新羽地区社協ニュース

2023年度 第1号  
発行責任者  
新羽地区  
社会福祉協議会  
会長 米山健二

## 令和5年度新羽地区社会福祉協議会総会報告

令和5年5月27日に新羽地区社会福祉協議会の定例総会が新羽地域ケアプラザ・コミュニティハウスにて開催されました。今回も昨年度と同様に書面での表決となりました。

議案書送付総数は相談役・常務理事・理事・評議員など73名になりました。その内期限内に返信のあった評議員の数は39名となり、評議員数55名の半数以上の返信があり総会が成立しました。

表決結果報告	議案第1号	承認	54	不承認	0	未記入	0
	議案第2号	承認	54	不承認	0	未記入	0
	議案第3号	承認	54	不承認	0	未記入	0
	議案第4号	承認	53	不承認	1	未記入	0

## 令和5年度 新羽地区社会福祉協議会役員

<b>会長</b> <b>副会長</b> <b>常務理事</b>	米山 健二 (民生委員児童委員)		
	尾出 清和 (連合町内会会長)	秋本 伸明 (新羽民児協会会長)	
	浅倉 克彦 (南町内会長)	斉藤 貞弘 (中之久保町内会長)	
	飯嶋由美子 (大竹町内会長)	磯部 秀夫 (新羽町自治会長)	
	富樫 祐彰 (新羽町町内会町)	大森 洋一 (北新羽町内会長)	
	渡邊 己佳 (クリオ新横浜北自治会長)	鈴木 京子 (新羽民児協副会長)	

## 助成金の申請について

新羽地区社会福祉協議会の助成活動に申請を希望する個人・団体は、事務局に連絡してください。

連絡先電話番号 090-1767-7722 (ショートメールで連絡ください)  
FAX番号 045-546-4935

## 新羽地区 社会福祉協議会とは？

地域の皆様にとって、身近な存在を目指しています。  
「自分の地域を自分たちで良くしていこう」という気持ちで作られた組織が新羽地区社会福祉協議会です。  
地域の皆様が会員になれます。

賛同される  
個人・団体

- 一般世帯
- 商店・企業 など

住民組織

- 町内会・自治会
- 青少年指導員
- スポーツ推進委員 など

地域福祉・保健に  
関わる活動団体

- 民生委員・児童委員
- ボランティア団体
- 保健活動推進委員 など

社会福祉  
関係施設

- 新羽ケアプラザ
- 高齢者施設
- 保育園 など



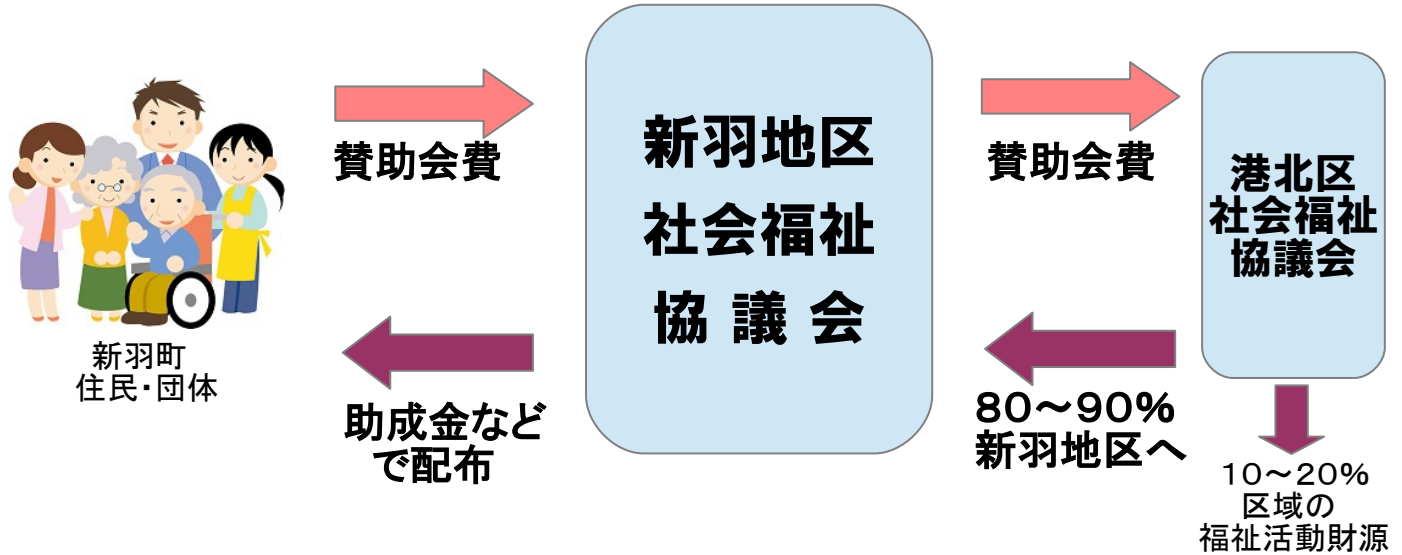


# 賛助会費 協力の御願い



新羽地区社会福祉協議会の主な財源は賛助会費です

## 賛助会費の仕組み



## 令和5年度 賛助会費を財源とした事業計画

事業名	説明
会報発行	①「ふくしの和」を年1回1月に発行し、町内全戸配布します。広報委員を中心にし、充実した紙面にしていきます。 ②賛助会員の方への情報開示のために、「社協ニュース」を年に数回発行し、活動団体への助成事業など、広報活動を活発的に行いたいと計画しています。
研修・施設見学	新羽地区社会福祉協議会の役員・評議員などを対象とした研修を行います。
助成活動	助成金の申請型を継続します。活動団体の支援の充実を図ります。町内会に呼びかけ新規団体の掘り起こしを続けます。 <1>事業支援 ボランティア支援・子育て事業支援 ・子育てサロンたんぽぽにっば・新羽の未来をつくる会・ダイニング28(にっば)、その他の活動団体の活動に対して支援していきます。事業のよりよい充実と拡大を応援します。 <2>連合町内会との協力 住民の交流となる各行事へ助成します。 令和3年度から始まった第4期福祉保健計画(通称:ひっとプラン)の①健康づくり部会②情報発信部会③住民交流部会 の3部会の活動を、連合町内会と連携しながら支援していきます。 <3>その他の助成団体への支援 町内で活動している団体への助成を行います。
賛助会員の募集	事業予算を確保するため、賛助会員の加入数の増加をめざし、チラシの全戸配布を行います。また社協ニュースを適宜発行し、事業への周知を行っていきます。
自主事業	新羽地区民児協と協力して、前年度と同様な(オレンジの輪プロジェクト)活動を行っていきます。